



インフルエンザ予防注射と 予約方法 のおしらせ

当院では例年通り生後6ヶ月以降の方全員に接種をお勧めします。ぜひ皆さんに接種して頂きたいと思います。

今シーズンは、従来から使用している注射ワクチンに加えて、点鼻ワクチン「フルミスト」を採用します。予約の際にどちらか選んでいただけます。

注射ワクチン 予約サイトでは単に **インフルエンザ** と表示。

3歳未満には阪大微生物病研究会製造ビケンHAを、3歳以上にはチメロサルフリーのフルービックHAシリンジを使用します。ただし確保した製剤がなくなった場合などは3歳以上にもビケンHAあるいは他のメーカーのワクチンを使用することがあります。

点鼻ワクチン「フルミスト」 予約サイトでは**フルミスト**と表示。

- ・ シュ、シュと左右の鼻に噴霧します。注射はしません。
- ・ 生ワクチンです。今までの注射ワクチンより幅広い作用が期待されています。
- ・ 2歳から19歳未満に接種が認められています（アメリカでは2歳から50歳未満に使用されています）。
- ・ 1シーズンに**1回接種**です（アメリカでは、インフルエンザワクチンを接種したことのない9歳未満児には2回接種が必要です）。
- ・ 添加物に**ゼラチン**を、製造過程では**鶏卵**を使用しています。これらに**過敏症がある方はおすすめしません**。
- ・ アスピリン製剤を服用中は接種をおすすめしません。
- ・ 生ワクチンのため、ワクチン接種を受けた人から周りの人へウイルスが伝染する可能性があります。ワクチン接種後1～2週間は、乳児や重度の免疫不全者の人との密接な関係は可能な限り避けてください。
- ・ 流通量が限られていますので、予約をキャンセルされても代金を請求させていただきます。

※ 接種日時 9月28日(月)～11月28日(土)

* 状況を見て 順次 予約枠を開けていきます。

月	火	水	木	金	土
—	8:45	8:45	—	8:45	8:45
15:15	—	—	15:15	15:15	—
—	16:45	—	—	16:45	—

★実際には上記以外の時間でもご案内することがあります。

★16:45 は一般外来の児と待合室が一緒になります。

※ 予約方法 9月5日(土) 夕刻より予約開始予定

当院の予防接種予約サイトの「インフルエンザワクチン」から予約してください。

予診票に必要事項を記入してから来院してください。
同伴者も来院前に検温をしてください。



予約サイト



注射予診票
(2人分)



フルミスト予診票

※ 接種料金

注射ワクチン

3歳以上 1回 4,000円 (税込価格)

3歳未満 1回 3,000円 (税込価格)

点鼻ワクチン「フルミスト」

2～18歳 1回 8,800円 (税込価格)

※接種回数は？ 注射ワクチンは日本では13歳未満はおよそ2～4週間の間隔をおいて2回接種、13歳以上は1回または2回接種とされています。しかし日本以外の国では、年長児はもちろん年少児でも以前に接種したことのある児は1回接種です。院長はいままで**に接種経験のある3～6歳以上の児は1回接種で良いと思っております**。
2回接種する場合は4週間の接種間隔がおすすめです。

※予防接種の時間に一般診療はできません。

※インフルエンザ予約の際に、他の予防接種も同時に予約できます。

※鶏卵アレルギーのある児 や アレルギーが心配で鶏卵加工品を食べたことのない児は、予約前に必ず診察をうけてください(母乳栄養児でお母様が鶏卵を普通に摂食している場合は予約をお取りいただいてもかまいません)

※当日体調が悪く接種できない場合、
受診された際に、接種日の変更を承ります。

※持込書類への記入など 当院は明細書付きの領収書を発行しております。それ以外の書類の発行・持込書類への記入は、文書料として**1人1回550円**を申し受けます(ただし**成人は受付しません**)。

※ご両親も、子どもさんと同時にでしたら当院でも接種いたします(ただし健康な方に限ります)。

お父様の**診察券番号はお子さんの診察券番号5桁の前に"10"**を お母様は**"20"**をつけた**7桁の番号**を、**生年月日4桁は子どもさんの生年月日**をお使いください。

領収書は、子どもさんの領収書にご両親の接種料が合算され、「お父様(あるいはお母様) のインフルエンザ予防接種4,000円」と但し書きが入ります(ご両親のお名前は入りません)。**ご両親の氏名入り領収書作成や指定書類記入などはできません。ご了承ください。**

※予防注射はホームドクターの医療機関で接種しましょう。

※予約方法変更の場合は、予防接種予約サイトに掲示します。

▶インフルエンザワクチンの効果と副反応

※ ワクチンを接種することにより、発症を減らし、発症しても症状を軽くします。

※ 接種後は、接種部位が赤くなったり硬くなったりすることがありますが、通常2～3日で消失します。ときに発熱や頭痛、悪寒、倦怠感などの症状や、非常にまれですが、ショック、アナフィラキシー様症状やけいれんなどの報告もあります。

※ A型2種類とB型1種類の合わせて3種類の株が入っています。今年は3つとも昨年とは異なる株です。

▶受ける日までに…

※ 予診票は前もって記入してください。当日は 体調をよく観察して、普段と変わったところのないことを確認し自宅で体温を測定してから、記入した予診票と母子手帳・診察券をお持ちになり来院してください。

▶受けた後は…

※ 接種後30～60分以内に 息苦しさや全身のかゆみなどが現れたときは、大至急診察を受けてください。

※ 接種当日は 接種部位を清潔に保ち、入浴などいつもの生活は構いません。疲れすぎることや激しい運動は避けてください。

※ 朝 クリニックのシャッターが開くのは8時35～40分頃になります。